

児童虐待から考える

児童虐待の事件が大きな社会問題になっています。

この体験交流会では、低年齢から問題を起こしている子どもや虐待を受けて育った子どもたちの育てなおしを行っている児童自立支援施設のお話と、虐待問題・加害者となってしまった親の取材を続け、『ルポ虐待』『家族幻想』『児童虐待から考える』などの著書を持つルポライターのお話から、虐待をなくすために何が必要か、一緒に考えていきます。

平成31年 5月26日 (日)

13:30～16:30 (開場13:00)

熊谷市男女共同参画推進センター「ハートピア」会議室
(アクセス＝「熊谷駅」直結)

第1部

講演・1

生活を共にして見える、子どもの姿と育てなおし

——児童虐待、非行、生きづらさ——

児童自立支援施設 国立武蔵野学院 院長 青木 建(たつる)さん

講演・2

虐待—親の姿と地域・社会の課題

ルポライター 杉山 春さん

第2部

*小グループに分かれて、思いや悩みを語り合います。

・参加費 無料

- ・会場に直接おいでください。定員70名。先着順に受付。
- ・対象 青少年の立ち直り支援に関心ある方、我が子のことで悩んでいる方 等

当イベントは埼玉県 (担当課：県青少年課 (電話048-830-2904)) の主催事業です。

※問い合わせ 03-5348-6996 (NPO法人非行克服支援センター)